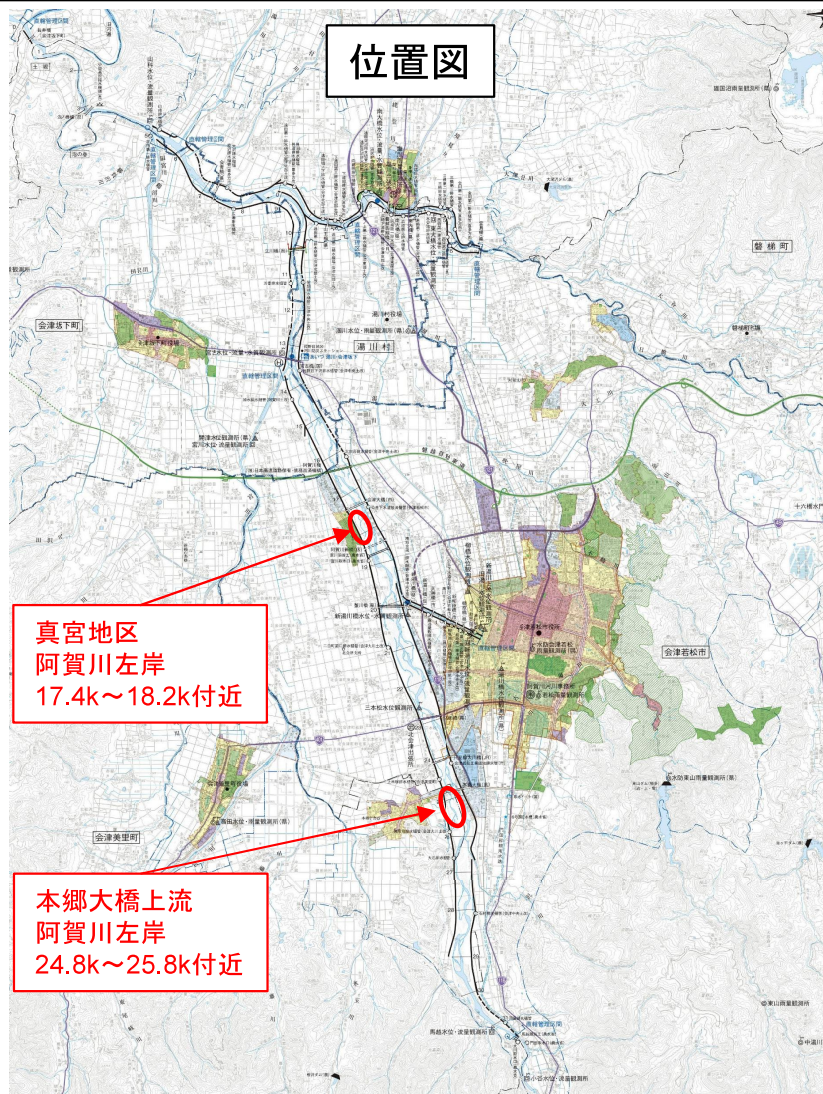


## 資料－５

- ・ 阿賀川河川事務所の取組（河道内の樹木伐採）

## (河道内の樹木伐採)

・阿賀川では近年河道内の滞筋の固定化が顕著となり、砂州の発達や樹木の繁茂が進行することで偏流の発生を助長する状況になっている。樹木群は洪水時の水位をせき上げるほか、偏流による河岸侵食は堤防等河川管理施設に大きな被害をもたらす他、橋梁等構造物に危害を及ぼす恐れがあるため河道内の支障木は伐採を実施。また、近年においてはクマの出没対策としても伐採の実施が望まれている。



位置図

真宮地区  
阿賀川左岸  
17.4k~18.2k付近  
伐採面積A=約80,000㎡  
(令和7年度撮影)

真宮地区  
阿賀川左岸  
17.4k~18.2k付近

本郷大橋上流  
阿賀川左岸  
24.8k~25.8k付近

本郷大橋上流  
阿賀川左岸  
24.8k~25.8k付近  
伐採面積A=約31,000㎡  
(令和7年度撮影)

